他学類開放科目一覧

他学類開放科目とは、所属学類を超えて、自分の学びたいことを自由に選択できる科目です。他学類開放科目として修得した単位は、卒業に必要な単位に算出されます。開講学年と履修条件を確認の上履修して下さい。

※開講区分「○ = 全学類の全学生に開講」「△ = 条件付開講」「☆ = 人文社会学類以外教養教育科目」

講義名	科目所属学類	開講学年	開講区分	履修条件
文化人類学	人文社会	1	○	
地域社会論	人文社会	1	○	
チャレンジ言語A	人文社会	1	○	※隔年開講科目
チャレンジ言語B	人文社会	1	○	※隔年開講科目
世界遺産論	人文社会	1	○	
Listening and Speaking Ⅰ	人文社会	1	△	外国語インテンシブコース（英語コース）履修者に限る
Listening and Speaking Ⅱ	人文社会	1	△	Listening and Speaking Ⅰを履修していること
Reading Ⅰ	人文社会	1	△	外国語インテンシブコース（英語コース）履修者に限る
Reading Ⅱ	人文社会	1	△	Reading Ⅰを履修していること
Writing Ⅰ	人文社会	1	△	外国語インテンシブコース（英語コース）履修者に限る
Writing Ⅱ	人文社会	1	△	Writing Ⅰを履修していること
知覚・認知心理学	心理	1	○	
心理学概論Ⅰ（心理学基礎）	心理	1	△	子ども学類、学校教育学類のみ
児童文学論	子ども	1	○	
オーケストラ（総合音楽）	子ども	1	○	
国文学概論	学校教育	1	○	
児童文学論	学校教育	1	○	
オーケストラ（総合音楽）	学校教育	1	○	
民法Ⅰ	人文社会	2	○	
民法Ⅱ	人文社会	2	○	
東アジア文化論（中国）	人文社会	2	○	
東アジア文化論（韓国）	人文社会	2	○	
外国語としての日本語	人文社会	2	○	
教育社会学	人文社会	2	○	
環境社会学	人文社会	2	○	
人文地理学概論	人文社会	2	○	
自然地理学概論	人文社会	2	○	
情報収集・分析	人文社会	2	○	
地域農業論	人文社会	2	○	
園芸植物と人・社会	人文社会	2	○	
言語論	人文社会	2	○	
ストーリー制作論	人文社会	2	○	
ナショナリズムの倫理	人文社会	2	△	心理学類以外
Academic Skills Ⅰ	人文社会	2	△	外国語インテンシブコース（英語コース）履修者以外は、診断テストを受けること
Academic Skills Ⅱ	人文社会	2	△	Academic Skills Ⅰを履修していること
Oral Presentation Ⅰ	人文社会	2	△	外国語インテンシブコース（英語コース）履修者以外は、診断テストを受けること
Oral Presentation Ⅱ	人文社会	2	△	Oral Presentation Ⅰを履修していること
Discussion Skills Ⅰ	人文社会	2	△	外国語インテンシブコース（英語コース）履修者以外は、診断テストを受けること
Discussion Skills Ⅱ	人文社会	2	△	Discussion Skills Ⅰを履修していること
実践韓国語Ⅰ	人文社会	2	△	韓国語Ⅰ・Ⅱの単位を取得していること
実践韓国語Ⅱ	人文社会	2	△	実践韓国語Ⅰを履修していること
実践韓国語Ⅲ	人文社会	2	△	実践韓国語Ⅱを履修していること
実践韓国語Ⅳ	人文社会	2	△	実践韓国語Ⅲを履修していること
実践中国語Ⅰ	人文社会	2	△	中国語Ⅰ・Ⅱの単位を取得していること
実践中国語Ⅱ	人文社会	2	△	実践中国語Ⅰを履修していること

講義名	科目所属学類	開講学年	開講区分	履修条件
実践中国語Ⅲ	人文社会	2	△	実践中国語Ⅱを履修していること
実践中国語Ⅳ	人文社会	2	△	実践中国語Ⅲを履修していること
心理学統計法	心理	2	○	
学習・言語心理学	心理	2	○	
福祉心理学	心理	2	○	
教育・学校心理学	心理	2	△	受講者は 100 名まで（心理学類の受講者を含む）
音楽Ⅱ	学校教育	2	○	
生涯スポーツ論	学校教育	2	△	心理学類、子ども学類のみ
スポーツ栄養学	学校教育	2	○	
スポーツ心理学	学校教育	2	△	心理学類、子ども学類のみ
オーケストラⅠ	子ども	2	○	※自由科目
合唱	子ども	2	○	
消費者法	人文社会	3	○	
東アジア文化演習Ⅰ	人文社会	3	○	
東アジア文化演習Ⅱ	人文社会	3	○	
ユダヤ・キリスト教思想	人文社会	3	△	心理学類以外
ディアスポラ学	人文社会	3	△	心理学類以外
ＮＰＯ・ボランティア論	人文社会	3	○	
社会保障論	人文社会	3	○	
地誌概論	人文社会	3	○	
日本経済論	人文社会	3	○	
ストーリー制作演習	人文社会	3	△	ストーリー制作論を履修していること
社会･集団･家族心理学Ⅱ（グループダイナミックス）	心理	3	△	子ども学類、学校教育学類のみ
司法・犯罪心理学	心理	3	○	
国文学史Ⅰ（古典）	学校教育	3	○	
国文学史Ⅱ（近現代）	学校教育	3	○	
スポーツ生理学	学校教育	3	△	健康栄養学類のみ
オーケストラⅡ	子ども	3	○	※自由科目
キリスト教と保育	子ども	3	○	
食品官能評価・鑑別論	健康栄養	3	△	フードスペシャリスト受験資格の必修科目で、試験対策を含む。 受講者は健康栄養学類を含む 40 名までで、健康栄養学類の学生を優先する。 受講時に白衣、ドライシューズ、帽子が必要。
食品開発論	健康栄養	3	○	
母子保健	子ども	4	○	
オーケストラⅢ	子ども	4	○	※自由科目
フードスペシャリスト論	健康栄養	4	△	フードスペシャリスト資格のための必修科目。そのため、受験することを前提とした授業内容である。
フードコーディネート論	健康栄養	4	△	フードスペシャリスト資格のための必修科目。そのため、受験することを前提とした授業内容である。
スポーツと栄養	健康栄養	4	○	
フードシステム論	健康栄養	4	△	フードスペシャリスト資格のための必修科目。そのため、受験することを前提とした授業内容である。
フードサービス論	健康栄養	4	△	フードスペシャリスト資格に適当とされる選択科目の一つ。 そのため、受験することを前提とした授業内容である。

資格・免許取得に必要な他学類開放科目

講義名	科目所属学類	開講学年	開講区分	備考	履修条件
言語論	人文社会	2	中(国語)選	学校教育学類指定科目	中学校教諭（国語）の資格課程を履修する学生のみ
子どもの保健	子ども	2	中(保体)選		中学校教諭（保健体育）の資格課程を履修する学生のみ
衛生学及び公衆衛生学	子ども	3	中(保体)必		

※他学類で取得可能な免許状に関する科目は、各課程のカリキュラム表に基づいて履修することができる。